

広報

# やすらぎ

No.131 令和7年11月15日発行

## 令和7年度ぶなの園 住民の健康を祝う集い



9月18日、ぶなの園の交流スペースにて健康を祝う集い（ぶなの園での敬老会）を行いました。午前中に式典を行い、午後からは祝賀会を行いました。ぶなの園では今年104歳になる方を筆頭に、100歳以上の方が8名、90歳以上の方が27名暮らしています。式典では、県南広域振興局花巻保健福祉環境センター長や町長をはじめ、ご家族の皆さん等、たくさんの方にお祝いに来て頂きました。表彰状や記念品の贈呈が行われ、今年100歳を迎えた方々もしつかりとお礼の言葉を述べながら受け取っていました。祝賀会では、

北上アマチュアマジッククラブの皆さんがマジックショーを披露してくださいました。次々と披露されるマジックショーに皆さん真剣な表情で見入っていました。ショーが終わり食堂で乾杯を楽しまれる姿も見られました。グッと一



町長より記念品を受けとる有馬ヒサさん（103歳）

杯飲み干す様子にまだまだ長生きしてもらえると感じました。今年も住民及び家族の皆さん、関係者様と一緒にお祝いをする事が出来て大変うれしく思いました。



いただきます♪



おどろきと笑顔のマジックショー

## Let'sリハビリ!!

デイサービスぶなの園では、理学療法士による個別機能訓練を提供しています。リハビリの専門知識をもつスタッフがしっかりと身体機能を評価し、一人ひとりの生活スタイルに合わせた目標に向けてサポート致します。町内では唯一?のトレーニングおよびマッサージマシーンも導入しておりますのでぜひご体験ください。身体機能だけでなく、会話を通して悩みや困り事に寄り添い心理面でのケアも心掛けています。他職種と協働し「できること」を大切にしながら、これからの生活を支えていきます。詳細は各担当ケアマネージャーもしくは、相談員までお問い合わせください。

### デイサービスぶなの園



## 元気にお祝い!敬老会

### デイサービスがたくりの園

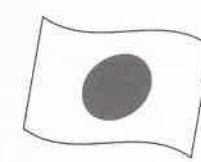
かたくりの園では、利用者様が元気に敬老の日を迎えられ、これからも健康で明るく暮らしていただけるように、敬老会を9月17日と18日の二日間行いました。式典では、百歳の方1名にお祝い品と、他利用者様にも記念品を謹呈しています。祝賀会では新町保育所の園児たちによる踊りと、子供たちが利用者様に答えを教えて答えていただく「ご長寿クイズ」にも参加していただきました。利用者様からは「ひとつも聞こえね」「なにもわからね」と言った声もありましたが、笑顔で答える姿がとても印象的でした。他にも職員が「花笠音頭」を踊りお祝いをしています。盛大な拍手をいただき、披露できて良かったと思いました。



## 新しい特定技能外国人がやってきました



7月21日より、ぶなの園ではミャンマーからの特定技能外国人を新たに2名受け入れています。以前紹介した3名と、ぶなの園の宿舎で5人仲良く生活しています。現在は介護技能や技術の取得に励んでいます。そんな2人にインタビューしてみました!



ゼイン ルインウーさん

通称:ゼイン  
1994年生(31)

趣味:旅行  
好きな動物:パンダ



ゼイン



ゼイン

### Q1、日本に来ようと思った理由は?

日本で仕事をしながら日本の有名な所へ旅行したいです。  
(前職は銀行職員)

日本で働きながらお金を貯めて家族を支えたいからです。



ニーラー



ニーラー ウインさん

通称:ニーラー  
2005年生(20)

趣味:旅行  
好きな動物:犬

### Q2、実際に来てみてどうですか?

熊が怖いです...(泣)

寒いです...(震え)



ニーラー

### Q3、日本で行ってみたい所は?

神奈川県鎌倉に行ってみたいです。

富士山をこの目で見てみたいです。



ニーラー

言葉や文化の違いなど戸惑うことも多くあると思いますが、2人とも積極的に笑顔で日々仕事に励んでいます。これから西和賀町は長い冬がやって来ます。雪を見たことがないとのこと、さぞや雪の多さにビックリすることでしょう。この冬を乗り越え来年は鎌倉や富士山に行けるように頑張してほしいものです。

■ここ数年、クマ出没の話題を多く耳にする。母熊は、子熊に十分な餌を確保するため、方々歩き回り餌をとる。山奥にブナの実やドングリ、山ぶどうが豊富であれば、それを食べて冬眠の準備に入る。しかし、山の木の实が凶作となれば冬眠前に十分な栄養が摂れないため里に出没し、民家の残飯や民家近くの木の实をあさる。■これまで本州に生息するツキノワグマは草食で家畜を襲うことはないと言われていた。人間が熊の行動範囲に入ってしまう、驚いた熊が人を襲うことはこれまでもあった。しかし、今年は、明らかに捕食目的で家畜や人間を襲う熊が出てきた。県内でも、その被害にあわれた方が数名おり、自然の驚異を感じた。■民家近くに出没する熊を見かけた猟師が「人に怪我をさせる熊は怖い、でも、熊も可哀そうだな」とつぶやくのを聞いた。昔は自然とともに生き、熊も自然の恵みとして獲られていた。それが今では、害獣となり駆除される。環境変化が生息系そのものを狂わせている。それでも私たちは、ここに生きていく。



令和7年度

## 事例研究発表会

10月17日、やすらぎ会事例研究発表会が行われました。今年度は施設福祉課と在宅福祉課の2チームのみの参加となりました。施設福祉課は内出血・皮下出血を減らすことへの取り組み、在宅福祉課は利用者さんのできることを引き出す取り組みと、普段の業務からどうやったら解決へ向かう事ができるのかを2チームとも時間のなかで探りながら取り組みました。日々の細かな記録や観察が今回は鍵となり、成果として出る。そんな発表でした。この事例研究発表会を通して、改めて利用者さんに寄り添いながら、私たちができることを考え、見つめなおす機会として今後も継続していきたいと思っています。



あたたかい  
**善意**を頂戴し厚くお礼申しあげます

令和7年9月1日～10月31日

【ご寄付】

・ 泉川美智子 様

【ご寄贈】

・ 匿名 様

・ 深沢 誘子 様

・ 教育振興会志賀来実践班 様



やすらぎ会では職場環境改善の取り組みの一環として職員研修を実施しました。全3回、臨時職員以上の職員を対象に、外部から講師の方をお招きして行いました。今回の目的はコミュニケーションについて、ミニゲームやグループワークを通して改めて考えるものでした。普段の自分の対応が利用者さんに与える印象、職場の人間関係に与える影響など、研修を受けて意識の向上・変化に繋がったものと思います。



あしあと

法人の主な動き

【9月】

2日 出張理容  
3日 かたくりの園  
15日 第三者委員現場視察  
17日 広報やすらぎ発行  
18日 在宅福祉課第三者評価員会議  
18日 かたくりの園敬老会  
18日 (～18日迄)  
18日 ぶなの園住民の健康を祝う集い  
24日 施設福祉課第三者委員現場視察  
25日 秋の彼岸法要  
30日 入所検討委員会  
理事会

【10月】

2日 かたくりの園  
7日 出張理容  
9日 総合避難訓練(夜間想定)  
14日 外部委託職員研修(1回目)  
15日 出張理容  
16日 外部委託職員研修(2回目)  
17日 事例研究発表会  
20日 施設福祉課第三者委員現場視察  
21日 出張理容  
28日 外部委託職員研修(3回目)  
29日 内部監査  
出張理容

やすらぎ会ホームページ  
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<https://yasuragikai.com/>

編集後記

朝の通勤時に初めて野生のイノシシを目撃しました。すごく大きくて、ゆっくり道路を横断して田んぼの中へ消えていきました。突進されなくてよかった。横断するイノシシにはみなさんご注意ください。

やすらぎ会広報委員会

佐々木典子 藤原江利子  
山鼻 恵 高橋恵梨子  
柴田 望

- ☐ 特別養護老人ホーム ぶなの園
- ☐ デイサービスセンター ぶなの園
- ☐ 西和賀介護相談室  
西和賀町沢内字太田2地割135番地  
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317  
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- ☐ 高齢者生活福祉センターかたくりの園  
西和賀町沢内字大野17地割140番地1  
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会